

忠岡町うんちく話 忠岡神社の御神木

写真は忠岡神社のえべっさんの裏にある「御神木・おふくさん」です。さつき通りがまだ川だった頃、この御神木より川の方へは行けず、境内で人が入れる北側の端だったようです。



この御神木は、柞（イスノキ）というマンサク科の常緑高木です。この木につく虫こぶの小さな穴を笛のように吹くと「ひょう・ひょん」という良い音が出るので、別名「ひょうの木・ひょんの木」とも呼ばれています。その昔、虫こぶの音色のおかげで良縁が結ばれたことから、人間関係や仕事や恋愛などさまざまな「縁を結ぶ」御神木として古くから信仰されています。

「ひょんなことから知り合った」とかのように（思いがけず、意外な）という意味の「ひょんな」という言葉は、この木に由来するらしいです。



議会だより 忠岡

第6号
令和元年11月1日

◆発行／忠岡町議会 編集／議会広報委員会 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東1丁目34番1号 ☎0725-22-1122 (代)



地引網の様子(昭和20年代)

用語説明

議案って何!?

会議に付議される原案をいい、議会のような公的な会議だけでなく会社などの株主総会のような私的な会議の場合にも用いられます。

しかし通常は、議会において審議され決定するための原案のことで、議事の対象となる案件のことです。



次回の議会日程

一般質問 12月12日(木) 10時より

もくじ

一般質問 (三宅良矢・前川和也)	2 ページ
一般質問 (勝元由佳子・小島みゆき)	3 ページ
一般質問 (是枝綾子・河野隆子)	4 ページ
一般質問 (二家本英生)	5 ページ
9月議会福祉文教・総務事業常任委員会協議会の報告	5 ページ
9月議会議案の審議状況・意見書一覧	6 ページ
視察報告	7 ページ
(各案内)用語説明(議案って何?)	8 ページ



三宅 良矢 議員

問 スポーツセンターの運営について

問 子どもの1日当たりの利用状況と財政効果額は？
答 平均17人で昨年と比べて42名減少している。民営化による財政効果額は年間約2650万円になる。

問 定期利用していない住民の利用促進について夏休みを通じての定期券販売や休館日を開放するなど工夫できないか？
答 運営者側のスポーツセンターと協議していく。

問 スポーツセンターの経営の負担にならない形で進めてほしい。

答 20年間の経営をしっかりと続けてもらうために承知している。



問 就職氷河期世代を職員採用すべき

問 優秀な人材が非正規で働くことを強いられた35才から45才の世代を対象とした職員採用を進めるべき。
答 この世代の職員比率は低いので次年度以降の採用に取り入れていきたい。

問 幼児教育・保育無償化の対象でない世帯に対する啓発を

問 0才から2才の課税世帯はこれまで通り保育料を支払うが、それを知らずにいる現在利用している方や、来年度から申し込む方にしっかりと説明をすべき。
答 現在利用している方はチラシを用いたお便りと、その通っている施設での説明会を行う。来年度の申込者に対しては窓口で行う。



前川 和也 議員

問 広域連携について

問 泉州9市4町の地域一丸となった観光戦略の策定・推進を行う司令塔として、一般社団法人KIX泉州ツーリズムビューローというDMO(観光地域づくり法人)があるが、来年の東京オリパラ、そして大阪万博・IRと、大阪を訪れる外国人が増えていくことが予想される中、町単独での観光振興というよりDMOを積極活用していくべきではないか。

答 忠岡町としてもスケールメリットを活かした観光政策を展開していく為、積極的にDMOと連携をしていくようにする。

問 災害時のボランティア受け入れについて

問 昨年の台風災害時、救援に真っ先に駆けつけて頂いたのは泉大津市にある民間団体であった。その団体から申し入れがあり、その後役場としての具体的な要請をもとに現場にて活動をして頂いた。当時、役場・社協の皆さん総出で復旧・復興活動がなされており混乱状態であったと思うが、ボランティアの受け入れ態勢が昨年より構築されたものとなっているか。

答 府の社協、他の市町村の社協と連携をし、経験を積んできた。受け入れ態勢は改善している。

問 いじめ問題の相談窓口について

問 府のいじめ問題における事業においてLINEを活用した相談窓口があるが、来年1月までの月曜日の3時間のみという非常に期間が限定されているものである。町独自でLINE相談の充実を図ることはできないか。

答 専門性を有する相談員の確保の面、増大する業務量への対応等、町独自の実施は困難である。府の事業の周知徹底をしていきたい。



勝元 由佳子 議員

問 官民混同(公私混同)の団体運営について

今年7月に本町外郭団体の総会に初めて出席したところ、協会名誉会長である町長はじめ、本町のほぼ全部局の幹部職員が多数、出席していた。この団体は、民間の任意団体で、忠岡町からの補助金も投入されていた。

問 この団体の資金管理は、本町職員が行っている。公務員が民間団体の資金管理をしたことで、裏金や公金の横流し等の不正会計が発覚し、平成の時代に全国自治体で大きな問題となった。この団体同様、本町職員が公私混同で運営に携わっている任意団体について、職員の服務違反や不正会計等について全庁的に調査し、その結果を役場ホームページに掲載されたい。

答 ご指摘に概当する恐れのある任意団体が各部署にある。現在、全庁的な調査を進めているところなので、今後、まとまった段階で議会等に報告する。

問 勤務時間中の本町職員が手続きもせずに民間団体会員の立場で総会に出席していたことは、公務員の職務専念義務(地方公務員法第35条)違反で懲戒処分の対象である。忠岡町では、なぜこれまで長年の間、こうした組織的な職務専念義務違反について誰も気付かなかったのか？ またその責任の所在は？

答 職務専念義務違反には該当しないと考えている。

問 職員の処分について

問 前問の問題も含め、公務員の義務違反や他の法令違反等への懲戒処分や、公務員として著しく能力不足な職員への分限処分など、公務員として明らかに不適切な職員に対して、首長として厳正に処分・対応する意思はあるか？

答 町側の言うことをしっかり受け止め、理解せよ。本町職員の処分といった質問はやめよ。本町職員に処分に値する行為は一切ないため、点検する必要はないと考えている。



小島 みゆき 議員

問 ひきこもり問題について

問 若者は社会の重要な担い手であり社会の活力の源です。ひきこもりが、長期化すると社会復帰が困難になる事を踏まえ実態調査を行うべきではないでしょうか。

答 相談に来られた方には対応します。

問 特別支援教育支援員について

問 現在の支援学級は何学級ありますか。

答 忠岡小学校が4学級、東忠岡小学校が7学級、忠岡中学校が3学級あります。

問 特別支援教育支援員の状況は。

答 忠岡小学校が1名、東忠岡小学校が3名、忠岡中学校が1名の計5名、配置しています。





是枝 綾子 議員

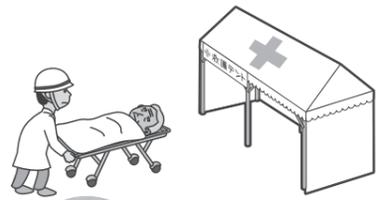
問 災害時の忠岡町の医療体制について

問 泉州地域は医師数が少ない。公立忠岡病院ももう無い。

- ①災害時の医療訓練は行っているのか。
②本町に救護所は設置できるのか。

答 ①忠岡町災害医療センターとなる2つの病院のうち岸和田市民病院とは年1回の防災訓練を行っており、もう一つの聖祐病院とは今後、連携をとっていく。

②泉大津医師会、高石忠岡歯科医師会と災害時医療救護活動について協定の9締結に向けて協議中。



問 停電時の水道について

問 昨年の台風21号の停電で、マンションや団地でエレベーターも水も止まったところもあった。非常用電源など民間でも活用できる制度はないか。

答 民間で活用できる補助事業があれば情報提供したい。

問 北出浄水場の停電対策について

問 北出浄水場の停電対策は十分か。

答 停電時、第2配水ポンプ場には、ポンプを使わず町内に水を送ることができる直送管が整備されている。



河野 隆子 議員

問 防災無線が聞き取りにくいお宅に戸別受信機の設置を

問 防災無線が聞き取りにくい地域がある。全住民にアンケート調査をし、把握されよ。

答 アンケート調査は考えていない。試験放送の日時を広報紙に掲載するので、意見を言ってきてほしい。

問 確実・迅速に全住民に情報を伝達するために、各家庭に戸別受信機の検討を。

答 戸別受信機は費用がかかる。8月から防災無線の聞き直しができる自動応答装置など整備した。

問 災害時、屋根のブルーシート張りの体制について

問 昨年の台風21号で、屋根のブルーシートをかける手立てがないと、多くの住民が困った。社協とも連携して、災害ボランティア団体などの受け入れが出来る様、今後検討されよ。

答 自主的にボランティアの申し出をいただける団体に協力を得てまいりたい。



二家本 英生 議員

問 子ども医療費助成の拡充について

問 本町では昨年度、子ども医療費助成を中学校卒業まで拡充されたが、さらに18歳到達時年度末(高校卒業)まで拡充していただけないか?

答 厳しい財政状況の中、着実に年齢の引き上げをしてきたが、さらなる拡充をするには、長期にわたる財源の確保が大きな課題。周辺自治体の実施動向を注視し、国・府へ要望する。

問 小中学校の体育館へのエアコン設置について

問 夏場の熱中症対策や災害時の避難所にもなる小中学校の体育館にエアコンを設置してはどうか?設置する際は国の補助金もあるので、活用してはどうか?

答 設置後、年数が経過している。老朽化が進み、天井に取り付けるのは困難。また床置きにすれば、体育などの授業時に支障を来す。また気密性も低く、非効率であると考えられる。国の補助金も令和2年度までなので、早期設置は困難である。今後、調査・研究をしたい。

体育館にエアコン設置を!



各常任委員会協議会の報告

福祉文教常任委員会

協議報告(8月28日開催)

東忠岡校区のこども園整備方針について

問 東忠岡校区のこども園整備に係るスケジュールについて、お聞きする。

答 現在、実施設計を進めている。同時に境界確定のための測量業務も進めているが、里道・水路が複雑に入り組んでいること、加えて隣接地の所有者が他市や他府県に住んでいる場合もあることから調整に時間が掛かっている。

また、こども園の整備に当たり、保護者から園庭を確保したうえで進めて欲しいとの強い要望もあることから、東忠岡小学校の講堂を解体した跡地に幼児用の園庭を確保してから、こども園の整備に取り掛かる。以上の理由により、工事着手が令和2年4月から令和3年4月に遅れた。

総務事業常任委員会

協議報告(8月29日開催)

印鑑証明に旧姓記載が可能となることについて

これ迄は結婚や離婚、養子縁組をした場合は、旧姓を証明する書類を別途、そろえる必要がありました。登記変更などの手続きが、スムーズになります。



令和元年9月議会審議結果一覧

全ての議員が賛成した件
令和元年補正予算(住民訴訟の弁護士業務委託料、グリーンセンター長期包括運営管理事業など)
忠岡町功労者表彰の件
忠岡町人権擁護委員の推薦の件(岡澤和彦氏)
忠岡町教育委員会委員の任命の件(中村吉治氏、井手和代氏)
忠岡町下水道事業の設置等に関する条例の制定の件(特別会計から公営企業会計へ)
忠岡町印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正の件(住民票に旧氏の記載が出来る事に伴う)
町税条例等の一部改正の件(軽自動車税の一部、廃止・変更など)
忠岡町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正の件(償還金の支払猶予延長、免除など)
忠岡町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正の件
忠岡町火災予防条例の一部改正の件(違反建物の公表)
令和元年度介護保険特別会計補正予算の件(黒字分を基金へ積立など)
令和元年度後期高齢者医療特別会計補正予算の件

賛成と反対が分かれた件	結果	杉原	和田	北村	小島	二家本	是枝	松井	三宅	前川	勝元	河野	森
忠岡町グリーンセンター整備運営管理事業委託の契約変更の件	可決	議	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×	○
反対意見 不必要な点検修理の費用が委託料に含まれている。													
忠岡町国民健康保険事業財政調整基金条例の制定の件	可決	議	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○
反対意見 保険料引き下げに使えない基金条例のため													
令和元年度国民健康保険事業勘定特別会計補正予算の件	可決	議	○	○	○	×	×	○	○	○	×	×	○
反対意見 同上の件の補正予算という件。													
国民の老後の安心を保障する年金制度への改革を求める意見書	否決	議	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	×
賛成意見 「マクロ経済スライド」により年金が減額。廃止を求め、老後の安心を保障する年金制度へ。													

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 議…議長ため賛否なし

視察報告

総務事業常任委員会

- ・日 程：8月2日(金)
- ・目 的：広域化された消防・救急の先進地域の現状について

関西空港のおひざ元である泉佐野市・泉南市・阪南市・熊取町・田尻町・岬町の3市3町は6年前より消防と救急業務を一元化し運営しています。各市町でばらばらであった体制をまとめる事で、救急要請などに柔軟駆けつける事ができ、火事に対してもより高度な消防車両などを備える事ができます。人員や人件費は一元化前とそんなに変わりませんが、維持費用については軽減されています。

忠岡町の課題としては、先に和泉市・泉大津市・忠岡町の2市1町による広域化が解消されたことで、独自で救急消防システムを備える必要性が出てきました。整備に対するコストを考えれば、周辺市とつながる事が望ましいと思います。

我々としては中長期的な視点で引き続き、広域化の可能性を最大限にできるよう協議していきます。

(委員長 三宅 良矢)

- ・日 程：8月2日(金)
- ・目 的：広域化されたごみ処理場の現状と今後の忠岡町の方向性について

和泉市・高石市・泉大津市の3市で構成される泉北環境整備施設組合を視察しました。ごみは必ず出ます。どこの市町村もその処理と費用に頭を悩ませています。忠岡町は単独でしているので、以前より一緒にできないかの方向性を探っていましたが、協議が進んでいない状況です。泉北環境の施設もあと10年程で老朽化を迎えるにあたり、建て替えなどの方向性を模索していることをとらえれば、一緒にやる方が国からの補助金が増えるなどのメリットもあります。

南には岸和田市・貝塚市の共同のごみ処理場があります。それらも念頭に忠岡町の住民の負担がより一層軽減されるように、議会としても単独運営から1日でも早い広域化に向けて働きかけていきます。

(委員長 三宅 良矢)

議会運営委員会

- ・日 程：8月21日(水)
- ・目 的：議会制度改革における同規模自治体の現状から忠岡の方向性について

忠岡町議会では、本会議前に協議をする、府下でも数少ない協議会制をとっています。しかし、協議会は住民が傍聴できない上、協議会での内容が本会議の場では報告されないため、住民にはわかりにくいという問題がありました。

議会の改善を行うため、委員会に付託をして、住民に審議内容を明らかにしている近隣町議会の熊取町と田尻町を視察しました。

委員会制にすると、その委員会に所属していない議員の質疑や意見が述べられないという点もありますが、住民が傍聴でき、本会議では委員会での審議経過が報告されるということです。

住民に開かれた議会のために、引き続き検討を重ねてまいります。

(委員長 是枝 綾子)



田尻町視察